

医学コースプログラム 6

国際医療福祉大学医学部見学会

2022.03.04

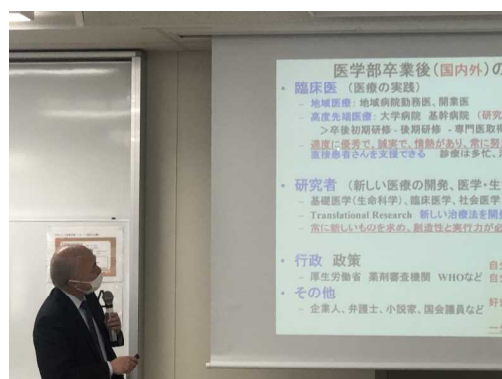
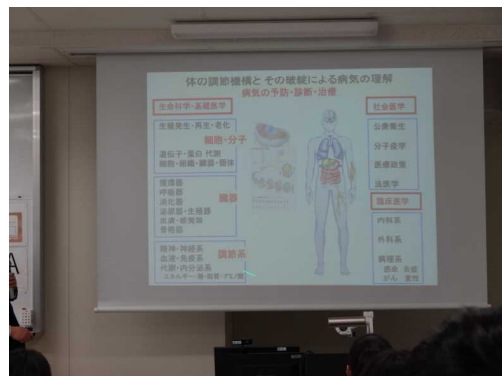
国際医療福祉大学医学部（成田キャンパス）の見学会を実施しました。
古河中等教育学校の合同での実施で本校の参加者は3年次生（4名）、4年次生（11名）の計15名、古河中等教育学校が6名で行われました。

この見学会をコロナ禍の中、対面で実施させていただいたことに感謝申し上げます。

【日時】 令和4年3月2日 13時20分 ～ 17時00分

【場所】 国際医療福祉大学 成田キャンパス

1. 大学紹介 河上 祐医学部長



<感想>

この大学の特徴としては国際色豊かなことがある。留学生を20名とっているために刺激を受けたり、本来3年半かかるカリキュラムを3年縮め、その全てを英語の授業にしたりと、充実した英語教育を受けられるようだ。僕自身は将来臨床研究医として働くことを考えていたが、今回の見学で、研究だけでなく臨床でも、医師として働くために英語は必須であることを強く実感し、英語教育に力を入れられる環境を提供してもらえるということは大学を選ぶ上でとても大切な視点になることがわかった。

2. 模擬授業「しなやかな脳 ～努力は脳にあらわれる～」

岡本秀彦先生



<感想>

また、研究についての講義では脳についての説明だけでなく、それと関連して学ぶ上で何を意識すべきか教えていただいた。一度経験すること、そして自分の思考を伝えることが脳に対して大きな刺激となるようだ。これから勉強する上で、他人に教えられるということの一つの目標にすることも必要だと思った。

元耳鼻科医の先生の脳の錯覚についての研究のお話は、ちょうど私が突発性片耳難聴というものを患っていて、ずっと、片耳しか聞こえない人と両耳聞こえる人の違いってなんだろう、と興味を持っていたので、すごく参考になるお話だったし、また補聴器を使用することを前向きに考え始めるきっかけにもなり、とても貴重な機会となりました。そして個人的には、寿命を伸ばすことよりも、人々の QOL を上げることに貢献できる医学の形を追求したい、という考え方にとっても共感し、もっとお話を伺ってみたい、と強く思いました。

3. 成田シミュレーションセンター見学

小林 元先生

見学した施設等は

ER シミュレーション室

OR シミュレーション室

ICU シミュレーション室

患者アセスメントシミュレータ

フィジカルアセスメントシミュレータ





<感想>

SCOPE の見学も、日本最大で世界でも最大級の施設ということで、それを聞いただけでワクワクしていました。実際に、他の大学の同様の施設を見学させていただいたことがないので、他施設と比較してどれほどすごい、というようなことはよく分からなかったのですが、単純に、大学の施設内にあれほど実際と同じような環境で練習することができる場所があるということがすごいと思ったし、あそこで沢山イメトレできるなら、もし入学できた時に私でも心配せずにスムーズに病院研修に移行できそう、と安心しました。